九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[047] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10225

出版情報：語文研究. 47, 1979-06-01. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

編集後記

今号に収めるところは論文三篇、紹介が二篇となりました。何時もより論文の数が少ないのは、編集部の不手際により、予定していた一篇がどうしても間に合わなかったことによるので、責任を痛感致しております。

九州の近代文学研究にかけがえのない人であった境忠一氏が、東京での研究・評論活動に本気で乗り出された矢先きの急逝は、何とも痛恨のきわみでありました。つゝしんで御冥福を御祈り致します。

ひきかえて「資料と考証」は杉浦門下諸氏の結束の下、悠然と十七年間の歳月を経て、此度目出度く十号を数え、完結致しました。学界の慶事これに過ぎるものはないと存じます。これに刺激されてか、大学院生を中心としたグループで、研究誌「文献探究」が出はじめて既に三号を終え、まもなく四号も出ようとしております。先輩諸兄姉の暖かい御援助を御願い致します。

去年の水不足がうそのように、春先からよく雨が降り、今年の研究室は御来室の皆さまにも御迷惑を御かけすることはなさそうです。

なお四月から新らしく助手に花田俊典君（近代）を迎えました。

次号は十二月刊行の予定です。

（中野記）